



平成 23 年 7 月 15 日

各 位

住 所 静岡市清水区天神二丁目 8 番 1 号  
 社 名 静 甲 株 式 会 社  
 代表者名 取締役社長 鈴木 恵子  
 (JASDAQ・コード番号: 6286)  
 問合せ先 専務取締役 小野 田 敦  
 T E L 054-366-1106

## 業績予想に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 13 日の平成 23 年 3 月期決算発表時に未定としておりましたが、平成 24 年 3 月期業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）連結業績予想

(単位：百万円)

|                                     | 売 上 高  | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 四半期純利益 | 1 株当たり四半期純利益 (円) |
|-------------------------------------|--------|---------|---------|--------|------------------|
| 前回発表予想 (A)                          | —      | —       | —       | —      | —                |
| 今回修正予想 (B)                          | 10,200 | 10      | 40      | 20     | 3.08             |
| 増減額 (B-A)                           | —      | —       | —       | —      | —                |
| 増減率 (%)                             | —      | —       | —       | —      | —                |
| (ご参考) 前年実績<br>(平成 23 年 3 月期第 2 四半期) | 10,807 | 97      | 144     | 1,347  | 238.07           |

## 2 平成 24 年 3 月期通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）連結業績予想

(単位：百万円)

|                              | 売 上 高  | 営 業 利 益 | 経 常 利 益 | 当期純利益 | 1 株当たり当期純利益 (円) |
|------------------------------|--------|---------|---------|-------|-----------------|
| 前回発表予想 (A)                   | —      | —       | —       | —     | —               |
| 今回修正予想 (B)                   | 21,500 | 240     | 280     | 150   | 23.13           |
| 増減額 (B-A)                    | —      | —       | —       | —     | —               |
| 増減率 (%)                      | —      | —       | —       | —     | —               |
| (ご参考) 前年実績<br>(平成 23 年 3 月期) | 21,670 | 236     | 313     | 618   | 101.82          |

## 3 業績予想の概況

平成 24 年 3 月期の連結業績予想につきましては、東日本大震災の影響により合理的な算定が困難であったことから未定としておりましたが、調達に滞っていた商品および部品の入荷が徐々に正常化に向かっており、概ね生産および販売の動向を見通せる状況となりましたので上記のとおり業績予想を公表いたします。

第 2 四半期累計期間におきましては、震災の影響により前年同期実績を下回る見込みであります。通期業績につきましては、車両関係事業ではエコカー補助金の終了により厳しい市況が見込まれます。しかし、冷間鍛造事業では受注が堅調に推移しており、電機機器事業では商品供給が正常に向かっているため、これらの事業では前年同期並みの実績となる見込みです。また包装機械事業では震災の影響により下期に繰越しとなった案件があったものの通期では前年同期の実績を上回る見込みであります。これらのことから、通期では前年同期並みの実績を確保できる見通しであります。

なお、前期（平成 23 年 3 月期）は、負ののれん発生益 1,468 百万円を特別利益に、減損損失 979 百万円を特別損失にそれぞれ計上しております。

以上